

令和4年度 尼崎市 認知症地域支援推進員活動報告

認知症地域支援推進員について

1 認知症地域支援推進員:13名

2 認知症地域支援推進員の役割

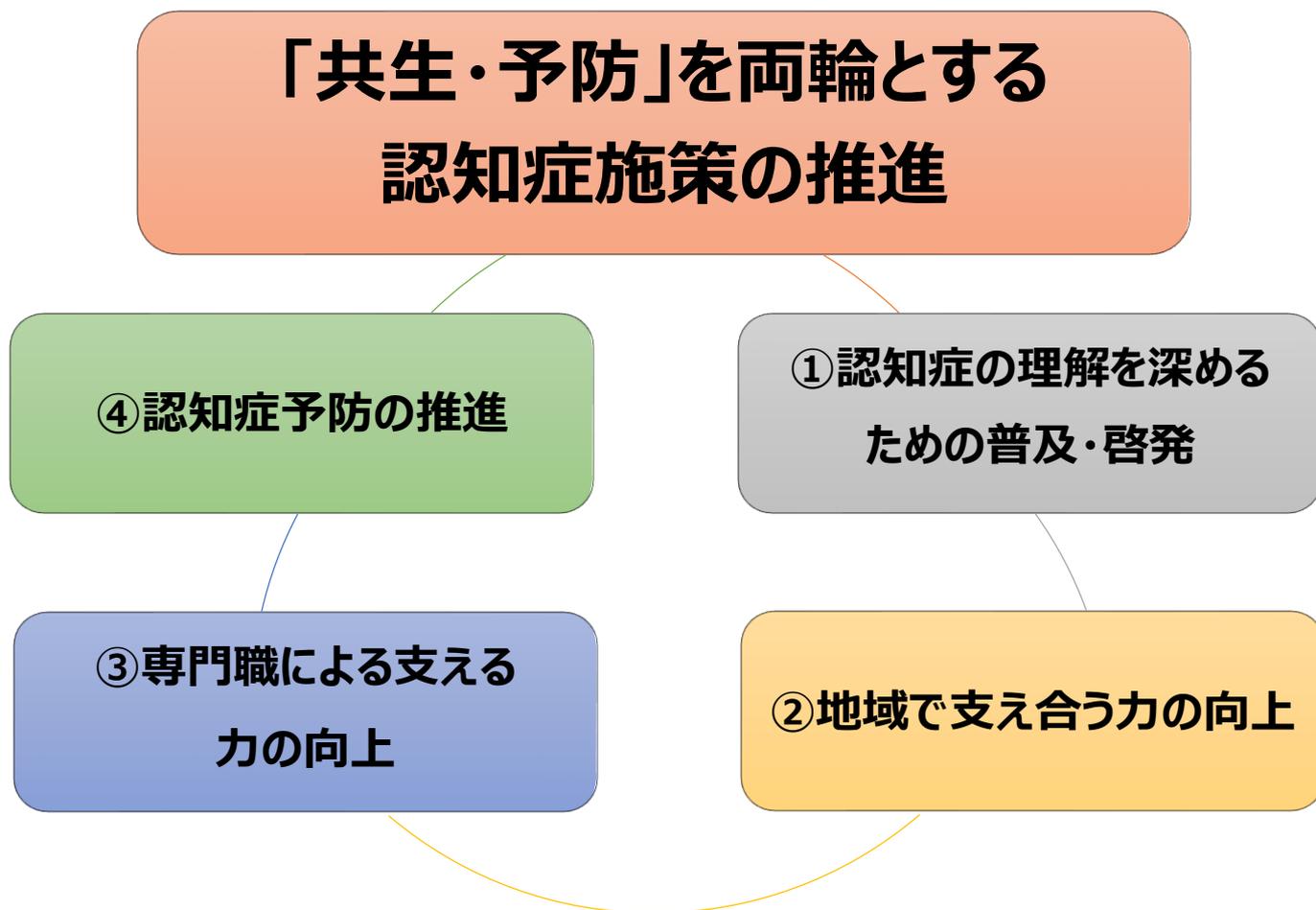
- ① 認知症の人に対し、その状態に応じた適切なサービス等が提供されるよう地域包括支援センター、認知症疾患医療センター等の専門医療機関をはじめ医療・保健関係者、福祉サービス事業者や認知症サポーター等、地域において認知症の人を支援する関係者の連携を図ること。
- ② 地域の実情に応じた認知症の人やその家族等を支援するための相談支援や、支援体制を構築するための取組を行うこと。
- ③ 事業実施に関する企画および調整を行うこと。

報告者氏名:小田南地域包括支援センター 前川

尼崎市 認知症施策全体図

【尼崎市 第8期高齢者保健福祉計画の取り組み（認知症関連）】

認知症の正しい理解が進み、早期発見、早期対応につながるよう、また、認知症の人やその家族が安心して、できるだけ長く住み慣れた地域で暮らすことができるよう、次のように取り組みます。



尼崎市における「チームオレンジ」の取り組み



尼崎市では
認知症地域支援推進員を2つの
グループに分け活動しています。

- ① チームオレンジ尼崎
- ② 若年性認知症サロン

認知症地域支援推進員会議の様子

今回の報告では、**チームオレンジ尼崎**の紹介をさせていただきます。
なお、チームオレンジは、以下の3グループに分かれて活動しています。

- ① 認知症の本人支援グループ
- ② 認知症の家族支援グループ
- ③ 認知症の普及・啓発(学び)グループ

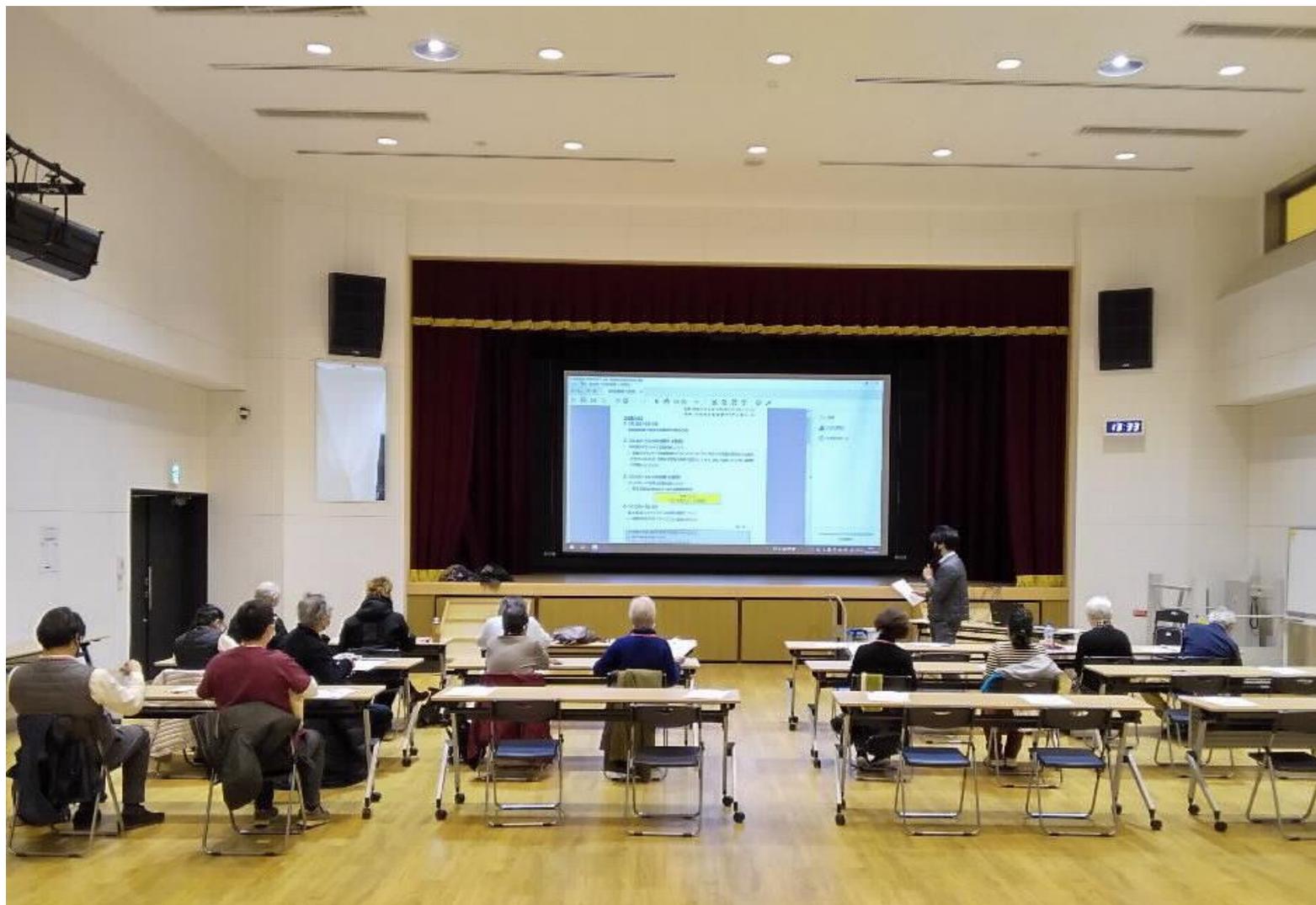
尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み

チームオレンジ尼崎とは、認知症サポーターが主となりチームを組み、認知症の人やそのご家族のお困りごとを把握し、そのお困りごとに対して支援等を行う取り組みです。

現在は、「認知症カフェ(オレンジキャラバン)」を開催する等今後活動の幅を広げていく予定です。

※現在は約40名が活動中

標題 尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み



チームオレンジ尼崎会議の様子

標題 尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み

これまでの取り組み
「オレンジキャラバン」
(認知症カフェ)

- ・認知症の本人が集う場
- ・家族が集う場



第4回
オレンジキャラバン

令和5年
3月28日(火)

参加費
無料

14時～15時30分

※緊急事態宣言が発令された場合は、
延期となります。

対象者

①認知症の人
②認知症の人を介護している家族
※ ①・②各先着10名

場所

小田北生涯学習プラザ
(潮江1丁目11番1-101号)

▶オレンジキャラバンとは◀
市民ボランティア(チームオレンジ尼崎)が中心となり、
運営をしている認知症カフェです。
認知症の人やその家族が気軽に集える場です。

申込方法などについては、裏面をご覧ください。

表	裏
<p>第4回 オレンジキャラバン</p> <p>令和5年 3月28日(火)</p> <p>参加費 無料</p> <p>14時～15時30分</p> <p>※緊急事態宣言が発令された場合は、 延期となります。</p> <p>対象者</p> <p>①認知症の人 ②認知症の人を介護している家族 ※ ①・②各先着10名</p> <p>場所</p> <p>小田北生涯学習プラザ (潮江1丁目11番1-101号)</p> <p>▶オレンジキャラバンとは◀ 市民ボランティア(チームオレンジ尼崎)が中心となり、 運営をしている認知症カフェです。 認知症の人やその家族が気軽に集える場です。</p> <p>申込方法などについては、裏面をご覧ください。</p>	<p>内容 (対象者ごとに異なります)</p> <p>① 認知症の人(ホールにて) ・ 運動や相談、交流 ・ カルタやトランプ など ② 認知症の人を介護している家族(学習室1にて) ・ 医療専門職によるミニ講座 ・ 介護に対する悩みや不安の相談、交流 など</p> <p>申込方法</p> <p>令和5年2月20日(月)～3月24日(金)までに下記 お問い合わせ先に、原則電話で申込みください。 なお、申込みの際には、①氏名、②住所、③参加の きっかけなどを確認させていただきます。</p> <p>少しでも興味があれば、お問い合わせください。 また、一緒に活動したい方もお問い合わせください。</p> <p>お問い合わせ先 〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 尼崎市 健康福祉局 福祉部 包括支援担当(担当:吉川、松井) TEL:06-6489-6356 FAX:06-6489-6528</p>

標題 尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み

本人支援グループ

本人が望んでいることは何だろう？困っていることは何だろう？
本人に聞くのが一番！

家族支援グループ

家族同士だから話せることあるよね。

オレンジキャラバン を行う目的

学びグループ

認知症のことをもっと知ってもらいたい！

チームオレンジ尼崎サポーターにとって「オレンジキャラバン」をすることだけが目的ではありません。ここで得た知見・つながりをチームオレンジ尼崎サポーターの居住地域でもいかしてもらいたいという狙いもあります。

標題 尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み

本人支援グループ・家族支援グループの活動

オレンジキャラバン（認知症カフェ）の開催

対象者

- ①認知症の人
- ②認知症の人を介護している家族

実施内容

- ①悩み事の相談や交流、体操やレクリエーション
- ②介護に対する悩みや不安の相談、交流

参加者の声

- ①「楽しかった。また来たい」
- ②「悩みを解決できてよかった」 など

標題 尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み

学びグループの活動

認知症基礎講座の開催

目的 認知症の普及・啓発

対象者 「いきいき百歳体操」の参加者 など
※「いきいき百歳体操」高齢者向けの運動プログラム
で、おもりを使った筋力運動。

実施内容 認知症についての基礎講座（30分程度）

標題 尼崎市における「チームオレンジ尼崎」の取り組み

今後の活動について

- ・オレンジキャラバンの開催の他、新しい活動として「認知症の人の移動支援等」の検討を予定しています。

•最後に・・・

チームオレンジ尼崎のサポーターが、自ら認知症カフェを立ち上げる等地域で活躍していることから、認知症地域支援推進員としてチームオレンジ尼崎のサポーターが地域でさらに活躍できるよう、連携していきたいです。